

記入例

第1号様式（第6条関係）

福山市特殊詐欺対策電話機等設置費補助金交付申請書

2026年（令和8年）〇月〇日

福山市長様

申請者 住所 〒720-0000
福山市東桜町〇番〇号

フリガナ フクヤマ タロウ
名前 福山 太郎
※自署又は記名押印

生年月日 1961年（昭和36年）4月1日

電話番号 084-000-0000

福山市補助金交付規則（昭和41年規則第17号）の内容を了承の上、同規則第4条の規定により福山市特殊詐欺対策電話機等設置費補助金の交付について、次のとおり申請します。

補助対象経費	<input checked="" type="checkbox"/> 特殊詐欺対策固定電話機又は固定電話機に接続して用いる機器の購入費用 <input type="checkbox"/> 電気通信事業者が提供する、特殊詐欺対策サービスを利用するために必要な初期工事に関する費用
メーカー名 又は サービス提供事業者名	〇〇〇〇〇
品名 / 型番	電話機 / ABC-DEF00
購入予定額 又は 初期工事予定額	18,000 円（税抜価格を記入）
補助金交付申請額	9,000 円
確認の上、□に✓を 記入してください。	同意する場合には「住民票」「完納証明書」は提出不要です。 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯全員の住民基本台帳及び市税の納付状況について、市が確認することに同意します。
	<input checked="" type="checkbox"/> 私は、次に掲げる各号のいずれにも該当しません。 また、必要に応じて広島県警察本部に照会することについて承諾します。 1 暴力団（福山市暴力団排除条例[平成24年3月16日条例第10号。以下「条例」という。]第2条第1号の暴力団をいう。） 2 暴力団員等（条例第2条第3号の暴力団員等をいう。）

※ 添付書類は裏面に記載しています。

<添付書類>

1. 特殊詐欺対策電話機等の購入予定店舗からの見積書の写し 又は 特殊詐欺対策サービスを利用するために必要な初期工事予定額を確認できる書類
2. 特殊詐欺対策電話機等の機能が記載されているカタログ等の写し
3. 世帯全員の住民票 （表面の確認事項に同意があれば提出不要）
4. 世帯全員の市税完納証明書 （表面の確認事項に同意があれば提出不要）